

第23回東都空手道選手権大会 ご案内

拝啓 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も第23回東都空手道選手権大会を皆様の暖かいご指導ご支援のもと開催することとなりました。

本大会は「新人の部」と「一般の部」とに部門が分かれており、初心者はより安全に上級者はより高度なレベルの高い試合を行なうことが可能となり、春に行われます関東最大の大会として定着しております。

また、本大会の「一般の部」は日本国際空手協会の関東地区全日本選抜指定大会に認定されており、軽・中・重量級の各優勝者は9月30日（日）に川崎市体育館にて開催されます第16回全日本空手道選手権大会でのトーナメント表組合せ公開抽選会においてシード権を得ることが確定しております。

今年も、より多くの空手修行者にとって夢の持てる大会となりますよう精一杯努力する所存ですので、ご多忙中誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

日 時 平成24年4月8日（日） 午前9：00選手集合
会 場 川崎市とどろきアリーナ・メインアリーナ 神奈川県川崎市等々力1-3
(JR南武線・東横線武蔵小杉駅下車徒歩25分またはバス7分)

主 催 日本国際空手協会 勇志会空手道

後 援 日本国際空手協会

参加費用 新人の部 ¥6,000- 一般の部 ¥8,000- (弁当、保険代込み)

※ 参加費は、団体責任者が一括して参加申し込み人数分、申し込み用紙といっしょに現金書留にて納めてください。

※ 申込書が足りないときはコピーをして足してください。

申し込み用紙のみ、参加費のみの申し込みはうけつけません。

参加クラス

新人の部	◎初級クラス (青帯・7級以下)	軽量級、 60kg未満	中量級、 70kg未満	重量級 70kg以上
	◎中級クラス (黄帯・緑帯・3級~6級)	軽量級、 60kg未満	中量級、 70kg未満	重量級 70kg以上
	◎シニアクラス (38才以上)	軽量級、 70kg未満	重量級 70kg以上	
	◎女子クラス	軽量級、 52kg未満	重量級 52kg以上	

※新人の部では参加資格を満たしていても全日本クラスの大会の出場経験者は出場できません。また、初級クラスでも、新人戦でベスト4入賞経験者は中級クラスに参加してください。各団体により級の認定が違うと思いますのでその場合は、勇志会事務局までご相談ください。

一般の部 (茶帯・2級以上)	軽量級、 65kg未満	中量級、 75kg未満	重量級、 75kg以上
----------------	----------------	----------------	----------------

シニアクラス (38才以上)	軽量級、 70kg未満	重量級 70kg以上
----------------	----------------	---------------

シニアクラス (50才以上)	軽量級、 70kg未満	重量級 70kg以上
----------------	----------------	---------------

女子クラス	女子クラス(38才以上)
-------	--------------

申し込み先 〒177-0032 東京都練馬区谷原2-6-28 勇志会空手道 大会事務局宛

TEL 03-5393-9763 FAX 03-5393-9765

締切日 平成24年2月15日 (水) 必着をもって有効とする。

東都空手道選手権大会について

◎東都空手道選手権大会は新人の部と一般の部とに部門が分かれており、初心者から上級者まで誰もが安心して出場できるようになっております。

新人の部（初級クラス、中級クラス、シニアクラス、女子クラス）

初級クラス（7級以下）と中級クラス（3級～6級）とに分かれています。プロテクターはパンチンググラブ（拳サポーター、指なしグラブは不可）、ファールカップ、スネ当て、チェストガード（女子のみ、イサミ製のプラスチック入りは不可）、ヘッドギア（女子は専用ヘッドガード）の着用を義務づけます。パンチンググラブ、ヘッドギアは主催者側の用意、その他のプロテクターは各自で用意するものと致します。

一般の部

茶帯（2級）以上の選手の参加とし、有段者はもちろん全日本クラスの大会の入賞経験者まで参加できる軽・中・重量級にわかれたウエイト制の大会とします。プロテクターはファールカップのみとし、それ以外はいっさい身に付けないものとします。女子クラスは拳サポーター、スネ当て、チェストガード（女子のみ、イサミ製のプラスチック入りは不可）、アンダーガード、シニアクラスは拳サポーター、ファールカップ、スネ当ての着用を義務づけます。プロテクターは各自で用意してください。

※一般の部（軽・中・重量級）のテーピングは医師の診断書のある場合のみ許可します。

※一般の部（軽・中・重量級）は関東地区の全日本選抜指定大会という性質上、日本国際空手協会の推薦がある場合以外は関東在住の選手のみでの参加とさせていただきます。

また、優勝した選手は、シード権を得れますので、ぜひ第16回全日本空手道選手権大会に参加していただけたらと思います。

※新人の部、一般の部シニアクラス、女子クラスは全国でのオープン参加とします。よろしくお願い致します。

◎ゼッケン、プログラムについて

新人の部・一般の部ともに選手には、大会当日にゼッケン、プログラム、お弁当をお渡し致します。

◎試合時間について（新人の部、シニアクラス、女子クラスは一番下にあります。）

☆新人の部、初級クラス、中級クラス（軽・中・重量級）

準々決勝まで本選2分、延長1分、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

準決勝、決勝戦、本選2分、延長1分、再延長1分、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

☆一般の部、軽・中・重量級

準々決勝まで本選2分、延長1分、再延長1分、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

準決勝、決勝戦、本選3分、延長2分、再延長2分、引き分けの場合軽量級、中量級は3kg以上、重量級は5kg以上の体重差有効、体重差がない場合は再々延長で必ずどちらかに旗をあげる。

シニアクラス、女子クラス

準々決勝まで本選2分、延長1分、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

準決勝、決勝戦、本選2分、延長1分、再延長1分、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

☆シニアクラス（50才以上）、女子クラス（38以上）新人の部、シニアクラス、女子クラス

1回戦から決勝戦まで、本戦1分30秒、延長1分間、引き分けの場合1kgでも軽い選手の勝ち。

※ 選手の参加人数により試合時間の変更が有り得ますのでご容赦下さい。

◎本大会ではフリー参加は認めていません。道場名は正確にご記入ください。ただし、道場名の公開、非公開は自由です。

各団体の先生方及び、参加選手各位様

安全性に充分気を配り公平な判定を心がけ、より多くの選手が参加しやすい、より開かれた大会造りに取り組んでまいりました。今年も1人でも多くの選手の御参加を主催者、関係者一同心よりお待ち申し上げます。

東都空手道選手権大会ルール・注意事項

※本大会からルールが若干変わります。ご注意ください。

有効について(本大会より有効2で技ありとします)

ノーガードの顔面にしっかり蹴りこんだ蹴り技がきまった場合すべて有効となります。

ただし、以下の場合は無効とします。

- ・ 指先が浅く当たったり、ただ、のっかったような蹴り技
- ・ 上段の蹴り技を蹴った選手が蹴ったあと転倒した場合。自ら転倒して蹴る胴廻し回転蹴り等の技。ただし、ダメージにより技ありからは取るものとします。

※ 一般の部、新人の部ともにシニアクラス、女子クラスにおいてはノーガードで顔面にはいった蹴り技に対しては全て技ありから取るものとします。

ひざ蹴りについて (本大会より一般の部における上段ヒザ蹴りのさいの引っ掛けは全て反則となります)

- ・ 上段へのひざ蹴りは一般の部、軽・中・重量級のみ認めます。
一般の部シニアクラス、女子クラス、新人の部全てにおいては、上段へのひざ蹴りは反則となります。
- ・ 中段へのひざ蹴りは一般の部、新人の部ともに有効ですが、その際のいつさいのひっかけ、または肩を手のひらで押さえてのひざ蹴りは全て反則となります。

場外について

- ・ 掌底押し等を除く突き蹴りにて相手が場外に出た場合には、出た選手には警告をあたえ、次に場外に出た場合には注意1になることを口頭で伝えます。2回目で注意1、3回目で減点1により相手選手に有効1があたえられます。
- ・ 本大会では場外に出ることは反則となり、他の反則と同等に扱われます。
例　つかみ注意1、場外注意1、あわせて減点1、相手に有効1が入ります。

東都空手道選手権大会は「有効」というポイントがあること、場外にでることを反則扱いにすることが、他の大会に比べて大きな特徴となっております。

審判をお願いしている先生にはご理解の程よろしくお願い致します。

日本国際空手協会試合規約「日本国際空手協会ルール」

1. 1本勝ち（技あり2つで1本）

- ①反則箇所を除いた場所に「突き」「蹴り」「肘打ち」等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせた場合。
- ②主審の判断でダウンした選手が試合続行不可能と判断した場合。

2. 技あり

- ①反則箇所を除いた場所に「手に依る突き」「蹴り」「肘打ち」等が瞬間的に決まり、相手をダウン（2秒以内）させた場合。
- ②相手の動きが止まって（2秒以内）しまったが試合続行可能な場合。（但し、本人に戦う意思が有っても危険と審判が判断した場合は、一本となる。）

3. 有効（有効2で技ありとなります。）（ルールが変更になりました）

- ①ノーガードの顔面（頭部）にしっかり蹴りこんだ「蹴り」が的確に決まった場合全て有効となる。ただし指先がかすったような浅い蹴りや乗ったような蹴りについては認めない。
- ②足技の攻撃技により倒れた相手に対し、瞬時に「決め・斬新」を決めた場合。（例：下段廻し蹴り又は、足払いから等からの下段突き）
 - *軸足が床に付いてない肩回し回転蹴りなどの技や、蹴り技が決って、蹴った方のバランスが崩れ転倒した場合は認めない。（相手がダウンした場合は、技あり、または一本となります）
 - *反則行為をして、「反則減点1（注意2）」を取られると、自動的に相手方に「有効1」が与えられる。

4. 審判による判定

- ①判定基準は、相手に対して、「1. 打撃のダメージ」「2. 技の適格性」「3. 手数」の順で判定する。
- ②5審判員制で「1本」「技あり」「有効」「反則」等全ての判定に3人以上の支持がある事。
- ③判定が「引き分け」の場合は、体重が軽い方の選手が優位となる。
- ④不審な判定には、審議委員の提言により、再審議し判定を取り直す場合がある。（全日本大会のみ適用する）

5. 反則

以下の行為で、「注意1」が与えられ、「注意2」で「減点1（相手方に、有効1）」「注意3」で失格。

- ①手拳・肘による顔面殴打（手先が軽く触れても反則）、首への攻撃。
- ②「ダウンした相手」「場外に出た時」「主審が完全に制止（止め）した時」に攻撃した時。
- ③「金的攻撃」「投げ」「掴み」「相手に顔面及び頭部付けての攻撃」「掌底押し」
 - ※ヒザ蹴りの際の瞬間的な首から上へのひっかけは反則とします。（ルールが変更になりました）
- ④選手本人が相手や審判員に暴言を吐いたり、セコンドが悪質な行動（例：ヤジ・床を叩く等）をした場合。
- ⑤以上の他に審判判断に寄り、悪質な試合態度や不適切な行為と見なした場合。（通常は、一度警告する。）
- ⑥突き、蹴り等、有効な技で相手が場外に出た場合（掌底押し、肩押し等は除く）、1回目で警告、2回目で注意1となります。
- ⑦ヒザ関節への前からの中足または足刀による攻撃。
 - ⑧以上の他に審判判断により、悪質な試合態度や不適切な行為と見なした場合。（通常は1度警告する。）
 - 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意2で減点1（減点1は相手方に有効1）。注意3で失格となる。
 - 例：場外注意1、顔面殴打注意1あわせて注意2、減点1。

6. 失格（注意3で即失格）

- ①試合中に審判員の指示に従わない等、粗暴な振る舞い・悪質な試合態度や行為と見なされた時。
- ②大会規約を遵守せず、大会役員の指示に従わない場合。
- ③出場時刻に遅れたり、出場しない時。
- ④「見合ったままの状態」で1分以上経過等、本人に試合続行の意思が無く試合放棄をした時。
 - *但し、以下の場合は、例外とする。
 - ⑤大会医師の診断により、「試合続行不可能」と判断した場合。
 - ⑥大会参加時に本人に関する不慮の事故（家族に何らかの不幸が生じる等）が、発生し、審判長・審議委員が協議の上、退場を可した時。

第 2 3 回 東 都 空 手 道 選 手 権 大 会 出 場 申 込 書

大会会長殿

私は第 2 3 回 東 都 空 手 道 選 手 権 大 会 に 出 場 を 申 し 込 ん だ け ず、

万が一試合中の事故、怪我があった時、その責任を一切問いません。

平成 年 月 日

選手氏名

保護者氏名 (18 歳未満のみ)



(フリガナ)			生年月日	年	
氏名				月	日 (歳)
連絡先	(〒 -) 電話:				
	住所:				
(フリガナ)				道場名公開・非公開ど ちらかに○をしてく ださい。	公開 ・ 非公開
所属道場					
現在の段・級位		身長	cm	体重	kg
過去の戦歴					

※ 戦歴は組み合わせを決める際の重要な参考資料となりますので、できるだけ詳しく記入してください。

出場階級に○をしてください。

尚、体重オーバーは失格となりますので十分注意してください。

新 人 の 部 ↓		
初級クラス 〈青帯・オレンジ帯・白帯〉	軽量級	-60kg
	中量級	-70kg
	重量級	+70kg
中級クラス 〈黄帯・緑帯〉	軽量級	-60kg
	中量級	-70kg
	重量級	+70kg
女子クラス 〈緑帯以下〉	軽量級	-52kg
	重量級	+52kg
シニアクラス 〈緑帯以下〉	軽量級	-70kg
	重量級	+70kg

一 般 の 部 ↓		
軽量級	-65kg	
中量級	-75kg	
重量級	+75kg	
女子クラス		
女子クラス (38 才以上)		
シニアクラス (38 才以上)	-70kg	
	+70kg	
シニアクラス (50 才以上)	-70kg	
	+70kg	

顔写真
(3 x 4 cm)
2 枚
出来るだけ同
じもの

顔写真
(3 x 4 cm)
2 枚
出来るだけ同
じもの

※

※写真は一般部のみ必要

上記選手は、私の監督のもと試合に出場させ、万一の事故が生じても異議申し立ては致しません、		
所属道場	代表者氏名	印
住所 〒	電話	